



Club Office
京都YMCA本館
〒604 中京区三条馬場角
TEL(075)231-4388



1
NO. 395
2013年1月号

「強い義務感を持とう！義務は全ての権利に伴う」

標 語

国際会長 主題 “Be the light of world”
「世を照らす光となろう」

アジア会長 主題 “Years bring wisdom”
「歳月はY'sをワイズ(賢者)にする」

西日本区理事 成瀬晃三(名古屋クラブ)
主題 “Let Y'smen Light Shine before Others In the club,
in the community, in the world”
「先頭を立てワイズの光を輝かそう クラブで、地域で、国際社会で」
スローガン: “Devote yourself to Y'sdom and Get More Satisfaction”

西日本区強調月間

IBC・DBC

IBC・DBCは交流が広がる大きなツールです。ワイズの楽しさを最大限感じるために無締結クラブをなくしましょう！

石田由美子 交流事業主任

今月の聖句

「私たちは朽ちない冠を得るために節制するのです。」

コリント信徒への手紙 1 第9章25節

第33代

会長主題

We can do !

～ウエストの親睦の輪を広めよう！～

会 長 市橋 清太郎
副会長 塚本 勝己
書 記 草野 功一・岩本 敬子
会 計 中原 一晃

謹賀新年

会長 市橋 清太郎

新年明けましておめでとうございます。会長をさせて頂いて、はや半年が経ちました。昨年は会長職に携わる中で、多くの新しい出会いや気づきがあり、自分の世界が少し広がったように感じています。クラブの運営ではメンバーの皆様の積極的な活動により、これまで滞りなく行事を行うことができ、また、毎月とても有意義な例会を持つことができております。皆様のご尽力・ご協力に感謝・感謝です。

さて、今年は京都ウエストにとって飛躍の年としなければなりません。輪番ではなく立候補しての次期部長輩出クラブです。桂次期京都部部長の立候補をクラブの総意で決めたこと責任を果たさなければなりません。ですので、それに値する元気なクラブである必要があります。今、京都ウエストはチームワークがよく、活気もあり、手前味噌ではありますが、現状維持でも十分良いクラブだと思っています。しかし、それに満足することなく、各々、自己研鑽し続けることで、もっとよいクラブになっていくと思います。また引き続き新入会員の獲得は重要な課題です。人数を増やすことが目的ではありませんが、新しいメンバーが入るとやはり活気付きますし、私たちと志を共有できる仲間が増えることはとてもうれしいことです。

桂次期京都部部長と三役さんにとっては本格的に準備が始まりますし、クラブとしても京都部のホストの準備もあります。準備次第でその成功が大方決まります。クラブ全員でしっかり下支えしていきましょう。そして1月には塚本次期会長期のクラブ三役も決まります。次期塚本会長期三役ともしっかり連携して、力強い土台が築けるよう、僕自身も任期あと半年、益々がんばりますので、どうか皆様の引き続いてのご指導とご協力、宜しくお願い致します。

メンバー数		オープン役員会		クリスマス例会		ニコニコ		ファンド	
会 員	28名	メ ン	19名	メ ン	22名	前月繰越	55000円	ポ テ ト	665,526円
功労会員	0名	メ ネット	0名	メ ネット	9名	第一例会	0円	水 ナ ス	0円
特別メネット	1名	コメット	0名	コメット	18名	12月例会	13000円	み か ん	41700円
	29名	ゲ ス ト	0名	ゲ ス ト	15名			サ ク ラ ン ホ ー	0円
		ビ ジ タ ー	3名	ビ ジ タ ー	0名			ダ ン ス	0円
								が ん ば ろ う 東 北	0円
								そ の 他	0円
出席率100%									
メイクアップ含む									
前月出席率									
100%		合 計	22名	合 計	64名	累 計	68000円	合 計	707,226円

12月8日 竹林ワーク報告
地域奉仕・環境副委員長 大西光子

寒風が吹く中、短時間でしたが古竹の整理を中心に、竹林整備に取り組みました。サワサワと青竹がゆれて素敵なお音が響き、竹林広場は夏の雑草は面影もなく、枯れ草に覆われています。新しい試みの一つとして、竹の払った枝も敷かれ広場を覆う作戦も進んでいます。暑い中の悪戦苦闘の雑草対応が軽減できるでしょうか？雑草は春にはどうなるでしょう楽しみです、期待しています。雑草ピンチは、いいチャンス、前向き思考でいいアイデアが生まれます。実の生る木もいいですね。お互いの知恵を出し合い情報を共有しましょう。私達の思いが、実践が環境にやさしい取り組みが、地域の方々巻き込んだ大きな輪に広がりますように。

竹林ワークも青竹のようにしなやかで、大きく一直線に！今年も皆さんの協力よろしくお願ひいたします。



12月8日 みかんファンド報告
地域奉仕・環境委員長 松本忠正

加藤ファンド委員長、今期の大きいなる頑張りに御苦労をたたえ、感謝申し上げます。私なりに感じるのですが、ファンド事業を進めるにあたり2通りの考えがあると思います。1つは資金獲得の為に皆さんの協力をえて少し高い目に価格を設定する事。2つ目は良い品を探して市場価格よりも割安感のある価格設定をして拡販に繋げて事業を発展させる。理想は2つ目の案だと思いますが良い品を見つけたり、出会うのは大変だと思います。ポテトファンドからヒントを得て例えば和歌山紀ノ川クラブ辺りにみかん農家のメンバーが居られたら運営次第ではもっと発展するのではないのでしょうか。



12月22日 クリスマス例会報告
Yサ委員長 河合久美子

12月22日(土)ロイヤルホテル&スパにてクリスマス例会が開催されました。総勢66名の盛大なパーティーです。牧野ワイズの司会で開会、市橋会長挨拶の後、ゲストでお越しいただいた方の中から、「府庁婚活」でお世話になった京都府健康福祉部の栗山元伸様から一言、ご挨拶をいただきました。コメントキャンドルサービスの後、今期初めての入会式が執り行われ、安平ワイズ紹介の渡邊昌嗣さ



んと森田ワイズ紹介の山田麻紀夫さんが、厳粛なセレモニーの後、参加者全員の握手をもって、本日めでたくウエストの一員として、ワイズメンとなられたのでした。続いて、久保田連絡主事(ご欠席)に代わり、野々ロワイズからクリスマスメッセージが朗読され、子供たちにもわかりやすい言葉で、クリスマスやサンタクロースの由来が解説され、全員の「メリークリスマス！」の声で食事となりました。



クリスマスソングのBGMが流れる中、しばし歓談の後、ステージではバルーンアートパフォーマンスの女性と、マジシャンの男性によるショーが開始。軽快な音楽に乗せて、カラフルな風船が動物やキャラクターに変身する様子を、子供達が大喜びで食い入るように見つめている姿が印象的でした。塚本次期会長サンタからの子供たちへのプレゼントタイムでは、まさかの渡し忘れて、某マゴメットさんが泣いてしまうというハプニングもありましたが、全体的には、子供も大人も、楽しく過ごせたクリスマス例会であったと思います。新しいメンバーを2名、迎えることができ、またゲストの中には入会候補者となる方々もおられるかも知れず、今後のウエストに前向きな展望を感じるような明るい例会となりました。



12月27日 ウエスト忘年会
ブリテン・広報委員長 野田泰伸

12月27日(木)京・泰山木にて忘年会が開催されました。クリスマス例会で入会された、渡邊正嗣ワイズ、山田麻紀ワイズの歓迎も兼ねて18名の出席でした。



島田ドライバー委員長の司会進行で、まずは市橋会長の挨拶、次に安平EMC委員長の挨拶は今期の入会者10名の目標を力強くアピールされました。最後は桂次期京都部部長の挨拶で締めくくられました。ちゃんこ鍋を味わいながらそれぞれ杯が進み盛り上がりつつあるところで、メンバーから一言ずつ近況報告が始まりました。今期の事業の事、私生活での出来事、そして何よりも京都部部会の成功に関連したコメントが多く、印象深く感じられました。年が明けると本格的に部会の準備が進んでいくと思いますが、メンバー全員一丸となって取り組みましょう。

メンバーの心強い決意表明を披露します！！

☆三役・連絡主事☆

塚本勝己 (次期会長)

更なる飛躍！新たなる未来への一歩！

ウエストから京都部部長が選出され、それをサポートするメンバーが着実に増え新旧織り交ざったより良いクラブにしていきたい。



草野功一 (外部書記)

「クラブ発展の礎に！」

回り辰年を経た巳年を迎え、市橋政権の官房副長官として裏方役を全うし、法務副大臣としてクラブ運営の基本である会則の見直しに尽力することを誓います。

岩本敬子 (内部書記)

今年も笑顔で、クラブを楽しみます。

アバウトから少しでも丁寧にを目指します。

中原一晃 (会計)

いよいよ、京都部事務局長としての桂期も迫ってきました。かっちりやってそうとうっかりがよくあります。見えない部分の詰めをしっかりとすることを目標に黒子に徹したいと思っています。と言っても楽しまないとおもしろくありません。みんなが楽しめ自分も喜べるお役になるよう頑張ります。

久保田展史 (連絡主事)

「今年こそ念願の剱岳の2度目の登頂を果たしたいです。前回から体力が向上したとは思えませんがそこは気力で！」

地域奉仕・環境委員会

松本忠正 (委員長)

ウエストはひとつ、全員一丸桂部長と共になんて固く考えず楽しみながら皆んなでやろう！！結果はついてくる。



大西光子

今年こそ、健康第一に地域奉仕・環境に汗を流します。京都部桂部長をみんなで応援します。

立山隆一

新年あけましておめでとうございます。

今年の私の抱負は桂京都部部長期の部会をメンバー全員で力を合わせウエストらしい部会を開催する事と自分なりにワイズライフを楽しむ事です。

メンバーのみなさんご協力よろしくお願ひいたします。

安田繁裕

ウエストクラブワイズメンズクラブに入会させて頂き、3年目を迎えようとしております。

やっと自分なりに、クラブの輪の中にも溶け込める様になってきました。今年も竹林PT委員長も含めてもう一歩も二歩も、皆様に近づけるよう、自分なりに努力していこうと思います。皆様宜しくお願いします。

林 正章

京都ウエストメンバーの皆様、明けましておめでとうございます。2011年の東北大震災、原発事故、景気低迷などがありましたので2012年のスローガンは“自家発電”でやってまいりました。仕事もプライベートも(ワイズー2011年3月入隊(^)?)充実した1年でした。2013年は、“reborn”の年として、今までの良いところを継続し・新しい分野を開拓していきます。来年の節目にむけて、より良い自分を目指したいと思います。

YMCAサービス委員会

河合久美子 (委員長)

今年には市橋会長期Yサ委員長の職責を全うしながらも、次期桂京都部部長期に向けて、少しでもお役に立てるよう、自己研鑽を重ねていきたいと思っています。

桂 厚子 (次期京都部部長)

いよいよ本格的に次期が動き出します。

私の力量なんてたかが知れていますが、我がウエストクラブ皆様の持てる全部で、この大きな役目を力強く大きく漕ぎ出して行くことが出来ると確信し、新年にあたって、決意を新たにしております。

まだというべきか、もうというべきか、この半年が要です。部会のみならず各委員会の企画も、キャビネットだけが知っているのではなく、メンバー全員の共有を願っております。メンバー全員が全力で、洋々と悠々と船が浮かべられるよう、お力を貸してください！皆様の大切な時間の摺り合わせやいろんなことで頭を悩ませることでしょ。それがクラブのますますの活性化とそれぞれが認め合えるいい仲間として再認識できる機会だと思っています。

どうかよろしくお願ひいたします！



福田英生

長年、続けている元旦愛宕神社参拝を、家族で無事登り終えて、まず私の身の廻りの方の健康を祈願し、私のメンタル面でのトレーニングを強化し、何かをやり遂げたという実感を手に入れるために、ボランティア等も含め、人の役に立ちたいことを、よい意味で執念深く、実践していきたいと思っています。

EMC・ドライバー委員会

安平知史 (EMC委員長)

今期EMC委員長という事で目標30名を達成するべく活発にEMC活動が続けてきました。現在、4名の有力な候補を獲得しています。後半戦も引き続き頑張り30名超えを目指して頑張ります！皆様！ご協力をよろしくお願い致します！！



島田博司 (直前会長・ドライバー委員長)

いよいよ桂部長期の準備を本格的に始める為に自分自身のお役目である会計のお仕事を確実に間違えの無いように進めてまいります。

岩本伸介

昨年は店を移転し、バタバタの年でしたが、今年出来る限り参加し、頑張っていきたいです。いろいろとご迷惑をおかけすると思いますが、本年も宜しくお願い致します。

角谷多喜治

「新年を迎えると、新しい気持ちになります。前向きに物事を考える力を身に付け、一年を過ごせればと思います。」

吉川 忠

2013年は、今まで参加できていないワイズの行事にできる限り参加をして、楽しい一年にしたいです。

渡邊昌嗣



年末、みなさまに温かく迎え入れていただきましたこのクラブの活動内容と想いを理解する1年にしていきます。

ファンズ委員会

加藤秀行 (委員長)

今期もあと半年となりましたが、ファンズは2月のタンカン、3月のダンスファンズを予定しております。特にダンスファンズには金澤ワイズに多大なご協力を頂きますのでワイズの皆様にもご助力お願いします。

藤居一彦

明けましておめでとうございます。中々厳しかった2012年も終わりました、2013年は公私共に良い年にしたいですね。市橋会長期も、より強力なメンバー増強で行きたいものです！

広報・フリテン委員会

野田泰伸 (委員長)

「もういくつ寝るとお正月」という余裕もなく年が明けました。今年は綿密な計画と早目の準備で、心に余裕のある1年となるよう心がけます。

金澤典子

今年は試合も出ます。ダンスに仕事に忙しいですが、クラブもおそろかにならないよう頑張ってお知らせしますのでよろしくお願い致します。

野々口佳孝

2013年の抱負は、時間を大切に悔いの残らないように、しやりたいことを積極的にすること、体を鍛え怪我をしにくい身体づくりをすること(ここ数年は怪我続きです。)それから、友人関係(絆)を大切にすることです。

環交流委員会

牧野万里子 (委員長)

今年の目標は英会話を習得することです。隙間時間を利用して1日10分の勉強を続けていきます。継続は力なり！

森田恵三

私たち夫婦は今年、金婚式という立派な金メダルを手に入れます。傘寿という長命を与えてくれた両親には感謝でいっぱいです。

山田麻紀夫



この度、歴史ある京都ウエストワイズメンズクラブに入会させていただいたことに誇りを持ち、積極的に活動に参加し自己研鑽に努めたいと思いますのでご指導、御鞭撻の程宜しくお願い致します。

鈴本けいこ特別メネット

若いもんには、まだまだ
負けられへんで！！



けど、今年は巳年やし、
巻かれときまひよ！！



去る12月13日仙台を訪れる機会がありましたので、1年ぶりに被災地の一部でも再訪したいと思い、仙台トライアングルクラブ清水弘一委員長に案内役をお願いしました。

前夜には玄関ホールに「絆の大皿」が飾られた仙台YMCAを訪問し、光永総主事・村井副総主事とも面談させていただき、震災地の現状についていろいろとお話しをお聞きすることが出来ました。

被災地でのボランティア活動は、人力での片付け作業はほぼ終了、今では仮設住宅の避難者の皆様への慰安や激励、子供たちのキャンプ支援などの活動に移っているとのことでした。

暑さ寒さに弱点だらけの住み心地の悪い仮設住宅さえも、一日も早く終の棲家を求めたい人ばかりなのに、3年3ヶ月で立ち退かねばならないのでお困りの方が多いとのことでした。

一方嬉しい話は津波でいちご畑が全滅した山元町の岩佐いちご園が、その後のボランティア支援によって元通りに復旧して、2年目の出荷はもう1月早々から始められるとのこと。

岩佐さんご一家の立ち直りには頭の下がる思いですとおっしゃっていました。

YMCAを辞去後、居酒屋「たちばな」での仙台三クラブの会長さんらとの再会の場では、とても楽しいひとときを過ごしました。常習となった阿闍梨餅のお土産には、またまたお喜びいただけました。

翌14日、清水さんに気仙沼まで北上していただき、前回は夕闇の中で見る事ができなかった湾岸から1~2キロも津波で打ち上げられた、第18共徳丸の巨体を仰ぎ見て、今更ながら激しい津波の威力に驚ろかされました。

その後、ひたすら南下して仙台空港に午後5時頃到着。この間これも前回は通過して見られなかった仙台若松区荒浜・名取市・岩沼市・亘理町の内陸4キロまで広がった被災地の悲惨な現状には前回同様胸が押つまる思いでした。所々に慰霊の碑が立っていましたが、水の引いたお寺の跡地に残った釣鐘が「祈りの大鐘」として再建され、また教会の跡地には助かった十字架が取り付けられた慰霊の柱が立っていました。その足元には「すべてを失いましたが愛と信と希望は永遠に遺っています」との言葉が見られましたので、気を取り直して深々と拝礼いたしました。

今回の旅では後片付けはあらかた済んではいるものの、ブルドーザー・シャベルカーの動きも少なく、国からの復興支援の遅れの歯痒ささと、国の復興資金が他に流用されていることなどを思い起こさせ腹立たしさを感じた次第でした。

仙台Yや仙台トライアングルクラブの方には、私たちヘキサゴンに求めていただけたことがあればとお願いをして参りましたことを申し添え、二度目の慰霊の旅の報告といたします。

(ET)君

年少クラス、9月に4歳になりました。

2012年4月に女川町から仙台市青葉区桜ヶ丘に転居してきた頃は言葉を発することが難しく、一人遊びの場面が多くありました。夏過ぎからたどたどしくも挨拶ができるようになり、同じ年齢の児と遊ぶことができるようになりました。

春のころは慎重で臆病なところが見られました。母親によると津波の様子を直に見ていることが原因とのことでした。しかし、幼稚園や仙台の生活に慣れてきた頃から、様々なことに挑戦するようになりました。最近では得意な三辺倒立(頭と両手を付いての逆立ち)を友達に見せて拍手をもらう場面をよく見せます。

震災後、女川の粉じんではげった気管支喘息の発作は治まり、寒くなってきている最近でも、周りを心配させるほどの薄着で風邪をひくこともなく元気に毎日を過ごしています。

(NT)ちゃん

年長クラス、1月に6歳になります。来年度から小学生です。自宅の近くにある仙台市立桜ヶ丘小学校に入学します。

元気で活発な女児です。気が利くところがあり、同じクラスの児から頼りにされています。時々、我慢しすぎたりすると急に乱暴な振る舞いをしてしまうこともあります。また甘えることが苦手で、注意を引くために教師を突つく仕種を見せることもありました。そんな時、この児の持っている気持ちを受け入れて、我慢せずに何でも話させ、頼まれるようにしていると平穩に幼稚園生活を送れるようになりました。

1学期の頃は、女川での生活、前に通っていた石巻の幼稚園を懐かしがり、仙台に引越してきたことに不満を見せていましたが、最近ではこのことを口に出すことはなくなりました。はしゃぎすぎるところもあって、夏休みには転んで腕を骨折してしまいました。ギブスでの固定は9月に外れて、体も自由になり、また活発な女児になりました。

2012年12月12日

この会報誌はやましの工房(山科共同作業所)の協力で製本しています。

1月 Happy Birthday

松本忠正・河合久美子

安平知史・立山隆一

草野敬子メネット



1月 Happy Anniversary

岩本伸介・香織 岩本敬子・清

市橋清太郎・ちさ 中原一晃・優子



謹賀新年

『あなたがたは地の塩である。あなたがたは世の光である。』
マタイによる福音書 5章13, 14節

1. 11/10(土)12/8(土)竹林ワークについて(竹林プロジェクト進捗状況について) 安田PT委員長
2. 11/16(金)京都部EMC懇親会について 安平EMC委員長
3. 11/17(土)婚活プロジェクトについて 安平EMC委員長
4. 11/18(日)みやこふれあい祭りについて
松本地域奉仕委員長
5. 11/22(木)例会(部長公式訪問)について 島田Dr委員長
6. 11/23(金)府立植物園婚活プロジェクトについて
安平EMC委員長
7. 11/25(日) リトセンオータムフェスタについて
河合Yサ委員長
8. 11/30(金)京都部Yサ事業懇談会について
河合Yサ委員長
9. 12/8(土)みかんファンドについて(ケーキ、その他)
加藤ファンド委員長
10. 12/22(土)クリスマス例会について 島田Dr委員長
11. 12/27(木)ウエスト忘年会について 島田Dr委員長
12. 2/24(土)京都部チャリティボーリングについて
松本地域奉仕委員長
13. 会則の見直しPT進捗報告 草野委員
14. 各事業委員会(前半期報告等) 各委員長
15. 桂次期部長キャビネット活動報告
中原次期事務局長
16. 次期 京都部会について 立山実行委員長
17. アニバーサリーメネット招待状について 市橋会長
18. 1月総会の中間会計報告について 市橋会長

議案 1. 12/22 渡邊昌嗣さん、山田麻記夫さん2名の入会を承認する。入会日は1月1日とする。

渡邊昌嗣さんはドライバー・EMC委員会配属とする。

山田麻記夫さんは、交流委員会配属とする。承認

議案 2. 12/22クリスマス例会子供登録費はキッズプレート2,000円・未成年お酒無4,000円とする。

メネット登録費は3,000円とする。(メネット補助

+アニバーサリーチケットで計3,000円補助)承認

議案 3. 1/10新年例会登録費はメンバー1,000円実費負担する。承認

議案 4. 中間会計報告(総会)を2月オープン役員会で行う。承認

私たち公益財団法人京都YMCAが、新しい会員制度のもと、人材育成をその基本活動として、京都YMCAの使命実現に向けて、みなさまのご協力を賜りながら、運動・事業を推進できましたことを感謝申し上げます。

さて、今日の社会では、何より命の尊さが問われているのではないのでしょうか。領土や経済の問題などから起こる国と国の争い、様々な要因からくる生活の不安定さ、学校でのいじめ、家庭内でのDVやデートDVといった他者を認める生き方や尊敬心の欠如が多くみられます。「居場所がある」「ありのままでもいいんだ」という認識ができず、自分が大切にされている実感が希薄にならざるを得ない状況ではないのでしょうか。

その一方で、社会を変化、変革しようと突き動かされている人々が東日本大震災における被災者の方々への支援活動を継続して行うなど、皆さんと同様に様々なNPOの働きも活発になされていますし、若者の活躍にも目を見張るものがあります。

今社会が必要としているのはこのように、思いやる気持ちや寄り添う気持ち、他者を認め他者からも認められる感情ではないのでしょうか。地道に努力し切磋琢磨することができれば、大切なことに気づけるのではないのでしょうか。そのような生き方をしている人が身近にたくさんいると知ることができれば、自分自身の生き方も変えていけるはず。そのためにも身近に尊敬できる人が必要となります。ある時は友人であり家族が、そして周りの「大人」が見本となる必要があります。更には素晴らしい指導者、例えばリーダーや先生などと交わることは大きな意義があります。

だからこそ、YMCAが行っている体験学習やグループ活動が必要で大きな意味があります。協力することは勿論、一緒に成功を喜び、他者の喜びを共有することができれば自分も頑張ろうと励まされる体験ができます。ボランティアや国際交流の体験を通して、価値観など異なる人の存在に気づき認め合う学びができれば、弱くされた人に寄り添うことができます。

(京都青年抜粋)

新たな1年も、みなさまお一人おひとりのうえに神の豊かな祝福がありますようお祈りいたします。

京都YMCA 総主事 神崎 清一

2013年1月スケジュール

1/8	火	三役会	19:00	京都三条 YMCA
1/8	火	部会実行 委員会	19:00	京都三条 YMCA
1/10	木	新年例会	19:00	ホテルグランヴィア 京都
お休み	土	竹林ワーク	9:00	長岡西山 竹林

2013年2月スケジュール

2/7	木	三役会	19:00	京都三条 YMCA
2/14	木	オープン 役員会	19:00	京都三条 YMCA
2/9	土	竹林ワーク	9:30	長岡西山 竹林
2/28	土	TOF例会	19:00	京都三条 YMCA
2/24	日	ボウリング大会		しょうざん

